

平成28年度 第1回学校評議員会 報告

1 日 時 平成28年6月3日(金) 14:30~16:50

2 会 場 大船渡東高等学校 応接室

3 意見を求めた事項

- (1) 学校経営について
- (2) 学習指導について
- (3) 生徒指導について
- (4) 進路指導について
- (5) その他

4 学校評議員からの意見・質問等(要点)

- まもなく創立10周年を迎えようとしているが、改善を必要とすることはないか。
 - (1) 横断的学習について
在籍する科だけでなく、他学科の授業を学ぶことによって、学ぶことの楽しさや重要性をわかってもらうカリキュラムになっている。自科は、専門性を深めることができる。他科は、広く知識を学ぶことができる。進路希望に合わせ、公務員や進学希望者は、必要とする科目を選択することができる。
 - (2) 進路指導について
就職に関しては、土木建設業の求人が多く就職率も良い。ただし、少数ではあるが早期離職する生徒もあり、追跡調査の継続と定着率を上げる指導を強化したい。
 - (3) 学力のつまずき対策について
数学では、毎時間10分程度中学校の内容を確認している。週末課題(漢字・英単語)を出し中学校の復習をし、つまずきを解消している。
- 地元企業への就職促進のため、地元企業による高校出前講座を実施するのでよろしくお願ひしたい。
- 生徒数の減少はあったが、管内就職率は高い。高卒のみならず、進学後の地元就職の斡旋にも協力していきたい。
- 何でも興味を持ち、自主的に学び、器用にこなすことができる人材が必要である。
- インターネット普及に伴う、携帯電話・スマートフォンの使用方法やマナーの指導が必要。特に、中高の連携および保護者の理解と協力が不可欠である。
- 高校進学に関しては、中学生にどのような力が必要かを高校側から具体的に提示していただきたい。